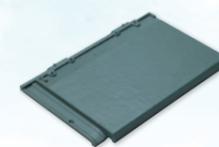


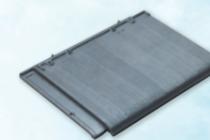
EAirRoof®

ROOF ON RELIEF & SAFETY

EAirRoof®



DREAM30
ドリーム30



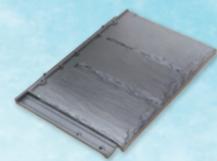
WOODY SIMPLE
ウッディシンプル



FRENCH
フレンチ



PROVENCE-S
プロヴァンス-S



STONE
ストーン

 **Roof On Dream**
フジスレート株式会社 <http://fujislate.com/>

□ 本 社 〒771-0202
徳島県板野郡北島町太郎八須字新開1-32
TEL.088-697-0247 FAX.088-697-0253

□ 大 阪 支 店 〒566-0035
大阪府摂津市鶴野2丁目8-9
TEL.072-633-2060 FAX.072-633-2062

□ 和歌山支店 〒640-0332
和歌山県和歌山市冬野1286-2 1F
TEL.073-488-3344 FAX.073-488-3345

□ 香川営業所 〒761-0122
香川県高松市牟礼町大町1068-9
TEL.087-845-2345 FAX.087-845-2354

□ 高知営業所 〒783-0048
高知県南国市岡豊町小籠676-73
TEL.088-864-4400 FAX.088-864-4403

□ 海部営業所 〒775-0512
徳島県海部郡海陽町大字穴喰浦字那佐136
TEL.0884-76-3410 FAX.0884-76-3436

□ 北 島 工 場 〒771-0202
徳島県板野郡北島町太郎八須字新開1-13
TEL.088-698-5135 FAX.088-698-3125

□ 松 茂 倉 庫 〒771-0220
徳島県板野郡松茂町広島字浜の須1
TEL.088-699-2631 FAX.088-699-2660

FUJISLATE

『災害から家を守る』 それがエアルーフの使命。

近年、温暖化とともに台風が大型化しているのは、皆様も身を持って感じていると思います。強風で瓦が飛ばされたり、飛来物で瓦が割れてしまうと建物内に風雨の侵入を許してしまい、大きな損害となってしまいます。被害はそれだけでなく、割れた瓦が砕け散ることで二次被害が発生し、これは賠償責任に発展する場合があります。屋根は家屋の印象を決める大事な顔であり、皆様の大切な家や財産を災害から守る盾でもあります。エアルーフは、災害から家を守ることを重点に進化した「次世代ハイブリッド瓦」なのです。



台風に動じず、地震をいなし、長期間美しい。

耐衝撃性能
5倍

「瓦＝すぐに割れる」。
この常識は過去のものになりました。
防災瓦の理想は、
「割れない、砕けない」こと。

重量
-40%

地震に対して、最も大事なことは、
「揺れる場所に重量物を置かない」こと。
家全体に与える負担を考えると
「軽いは正義」です。

引っ張り耐性
1.3倍

屋根から瓦を剥がそうとする暴風雨。
どんなに優れた瓦でも
はがれてしまえば無力です。
エアルーフは施工面から見直しました。

漏水量
1/300

製法上、バラツキのできる陶器瓦では
雨風を完全に防ぐことは困難でした。
高圧プレスによる高精度の均質性を誇る
エアルーフはそれを可能にしました。

耐久性能
30年以上

日本の美しい四季は屋根にとって過酷です。
プレミアムコーティングは
気温・湿度・天候、様々な環境変化から
瓦の表面と内部を長期間守ります。



vs. 衝撃

versus SHOCK

防災瓦にとって最も大事なことは割れにくいこと。他に優れた性能を兼ね備えていたとしてもわけてしまっは無効です。それどころか割れた破片が飛び散り二次災害に繋がります。エアルーフは原点である製法・素材から見直し、瓦を次の世代へ進化させました。

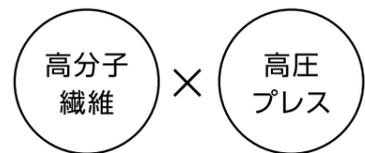


vs. 地震

versus EARTHQUAKE

東日本大震災・阪神淡路大震災のように、予想外の大地震があるかもしれません。地震国である日本では「地震に遭う」ことを想定した家づくりが必要です。当然、さまざまな耐震技術や構造が開発されていますが、もっとも単純な耐震力アップは「揺れやすい場所に重量物を置かない」こと。

『瓦＝すぐに割れる』それは、過去の話。



「高分子繊維強化セメント」(FRC/Fiber Reinforced Cement)によるハイブリッド構造のエアルーフは薄くて軽く、かつ高度な耐衝撃性能を可能にしました。

耐衝撃性能

×5

※一般陶器瓦比



落球衝撃試験
動画はこちら

耐衝撃落球試験

【試験方法：デュポン試験】

鉄球(重量530g)を落として破損した高さを測定。



AirRoof®

200cm

200cmでも
破損せず

一般陶器瓦



40cm

40cmで
破損



模型による地震振動実験(社内試験)

左(白い屋根):一般的な陶器瓦の家を想定。
右(緑の屋根):エアルーフの家を想定。
◎他は模型の仕様は同一

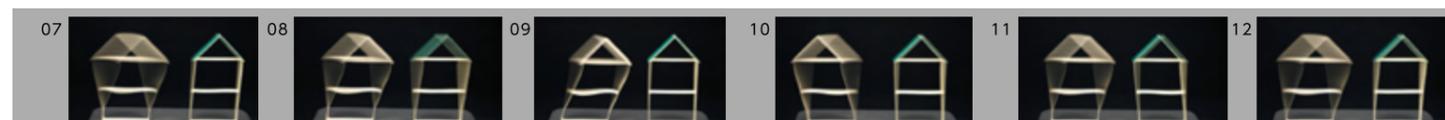
重量 -40%

※一般陶器瓦比



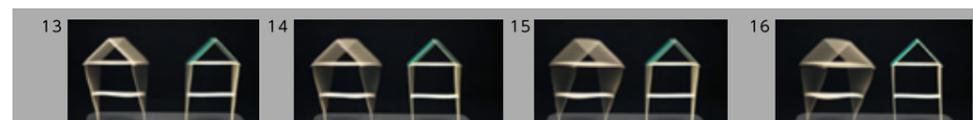
はじめの小さな揺れに反応する軽量なエアルーフ

重い陶器瓦は遅れて反応をはじめますが、重さが揺れを加速して、より大きな揺れに。



途中、揺れが小さくなるとエアルーフの揺れは小さくなるが...

陶器瓦は停まることができず、揺れ続ける。



小刻みに揺れるエアルーフなら家具転倒の危険も低い。



耐震性能試験
動画はこちら

『軽い』は正義。

陶器瓦の場合、家1軒だと約7.5ト[※]。一般的な自動車なら約7台分に相当します。地震の際、これだけの重量物が揺れる地面に振り回されるのです。「高分子繊維強化セメント」によるハイブリッド構造のエアルーフなら約3.0ト[※]もの軽量化になります。

※建坪約50坪の家の場合

全てのエアルーフの建築確認申請は
板金・カラーベストと同じ
『軽い屋根』の部類になります。





vs. 風
versus STORM

暴風に強いということ。

●風を遮る決め手は、高精度品質。

風に対抗するには、風の通り道を作らないこと。
風の道を遮るには瓦1枚1枚の密着性の高さが重要です。
陶器瓦は製法上、同質・同寸法のものを作ることができないため、「口空き」と呼ばれる隙間が発生し、風雨の侵入をゼロにはできません。

特殊なセメントを高圧プレスで製法するエアルーフは強靱だけでなく、瓦の均質性が高く、風の通り道を遮ります。

高圧プレス製法が同質・同寸法の →
瓦を生み出します。



vs. 雨
versus RAIN

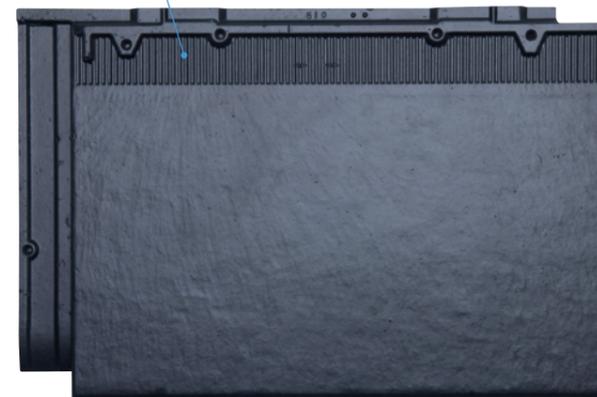
暴雨に強いということ。

●家屋を守る二重、三重の備え

強靱なハイブリッド素材+高圧プレス製法のエアルーフは、その高密着性で雨水を寄せ付けません。

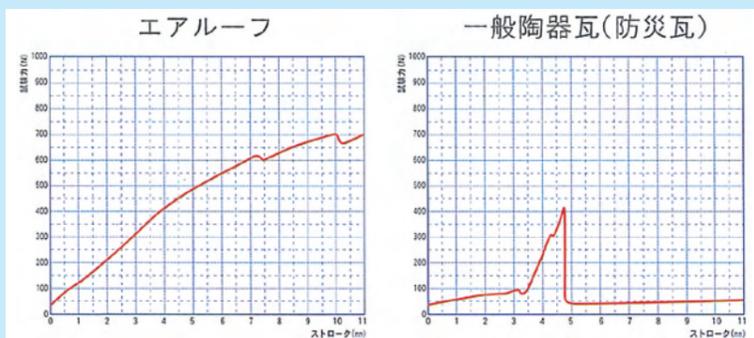
また、独自の防水堤構造でわずかに侵入した雨水も瓦裏までたどり着くことはありません。

防水堤+水切り模様



引張強度試験
動画はこちら

●オートグラフによる引っ張り強度試験



エアルーフは一般の陶器瓦に比べて、
1.3倍以上の強度を確保しています。

引っ張り耐性

×1.3

※一般陶器瓦比



●実証済みという自信

最大時間雨量200mm、最大風速60mの
暴風雨を再現する実証試験場。
フジスレート製の瓦は、全てこの試験場で検
証されています。



漏水試験
動画はこちら

●対角2点留工法

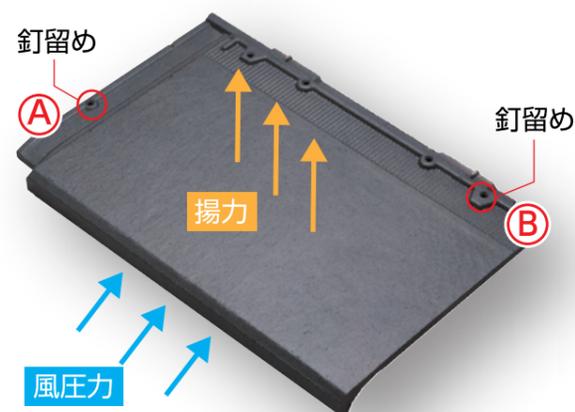
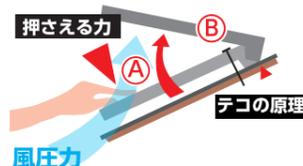
瓦を屋根から引き剥がそうとする暴風雨。これに対してエアルーフは「対角2点留め工法」で対抗しました。本来、中心部1点で留められていた瓦を対角2点で留めることで風による巻き上げを飛躍的に回避しました。

●働き部の強度にも抜かりなし

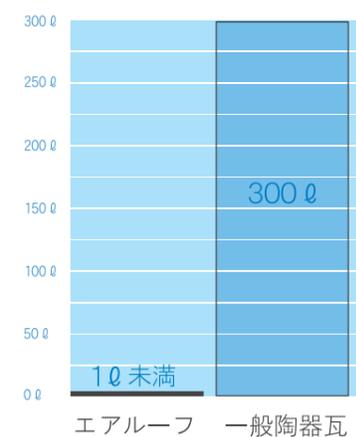
Ⓐが破損するとテコの原理で Ⓑも破損しやすくなります。

エアルーフは陶器瓦に比べ、
釘留め部も約15倍の強度
を誇ります。

(デュボン式衝撃試験より)



●野地板面への漏水量試験(30分間の総漏水量比較)



試験条件(※社内試験)

- ◎勾配: 4寸
- ◎風速(屋根面): 30m/s
- ◎散水量: 150mm/h

漏水量

1/300

※一般陶器瓦比



vs. 時間

versus TIME

24時間365日、紫外線や雨・風に曝され続ける屋根。
表面の劣化は、必ず瓦内部の劣化に結びつきます。
四季の国 日本にこそ必要な、あらゆるダメージから守り抜く
断固たるコーティング。
そして、熱を遮ることで屋根裏へのダメージを抑え、
屋根全体の長寿化へ導きます。

雨・風・熱・光への盾。

● 暴露試験結果 (社内試験)



暴露前



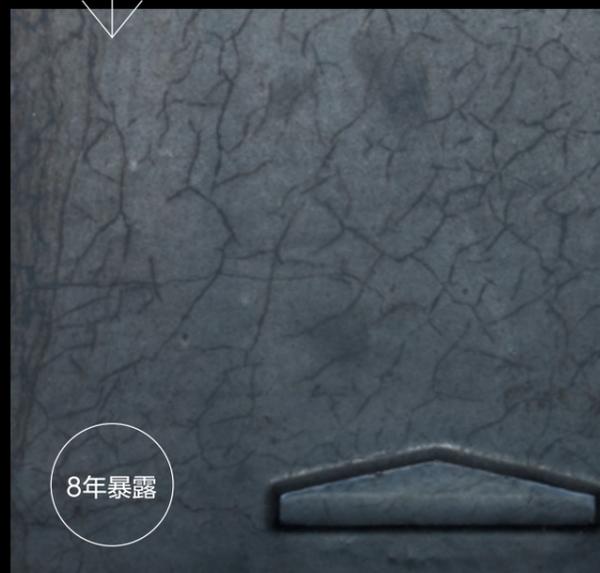
9年暴露

AirRoof®

9年経過後も表面に変化なし。
※現在の同等商品は表面デザインが変わっています。



暴露前



8年暴露

一般陶器瓦

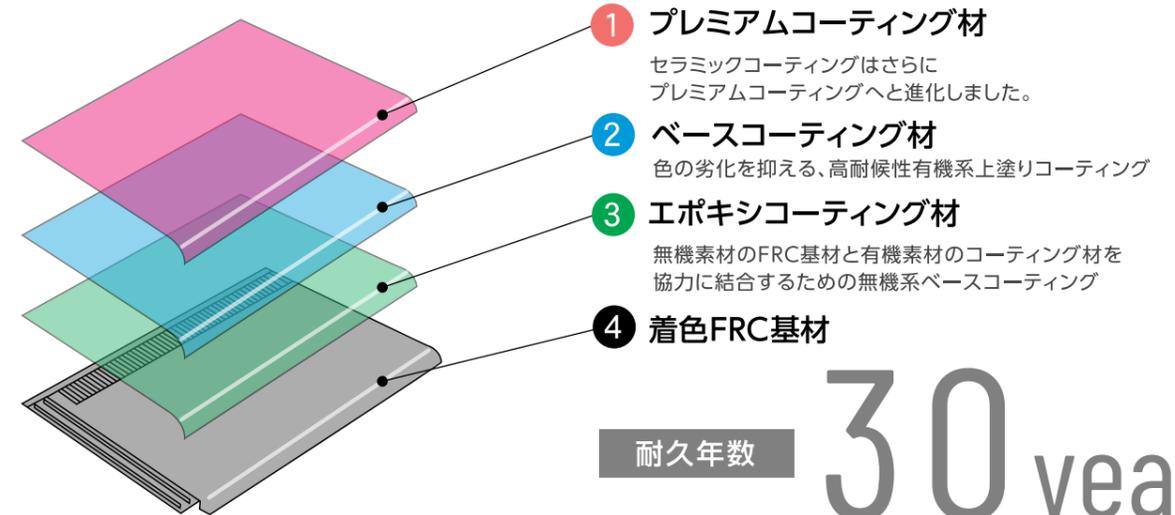
8年経過で、若干の退色。
細かなクラックが発生。



時間を止める。 プレミアムコーティング

エアルーフが採用しているセラミックコーティングは、すでに30年を超えて、一般的な陶器瓦と同等以上の高い耐久性を実証し続けています。
そして最新のエアルーフはプレミアムコーティングの採用でさらに進化しました。

● 瓦の耐久性の常識を変えるエアルーフのコーティング設計



耐久年数

30 years

● 長期間にわたって施工時のクオリティを維持します。

比較写真のエアルーフは、耐久力10年以上のセラミック彩コーティング処理



1990年
施設
OPEN時



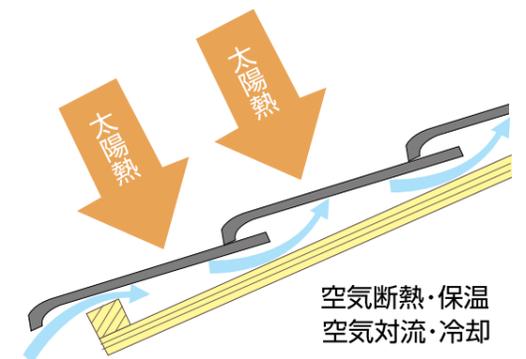
2008年
19年目の
エアルーフ

※写真は彩シリーズ

遮熱・断熱

● 熱による野地板へのダメージを軽減

屋根材と野地板の間に空気層が出来る事により、熱のこもりや結露を防ぎ、野地板自体の耐久性を高め、屋根を長寿化させます。
また、冬暖かく夏涼しい屋根として、省エネルギー化にも役立っています。



vs. 炎

versus FIRE

全てのエアルーフは不燃材料【国土交通省大臣認定 NM-5027】を取得しています。

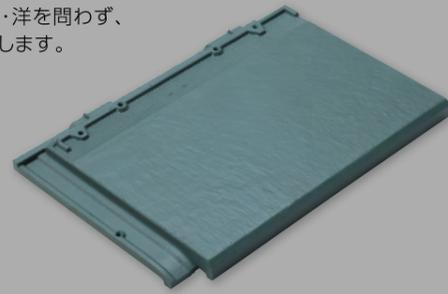
DREAM

ドリーム30

- ・全長320mm
- ・全幅484mm
- ・働き長さ250mm
- ・働き幅440mm
- ・1㎡あたりの葺き枚数9.09枚
- ・1坪あたりの葺き枚数30枚
- ・1坪あたりの重量(約)105kg

デザインマインドを受け止める。

その優れたデザイン性は、和・洋を問わず、
どんな屋根にも美しくマッチします。



スタンダード



彩 -irodori-



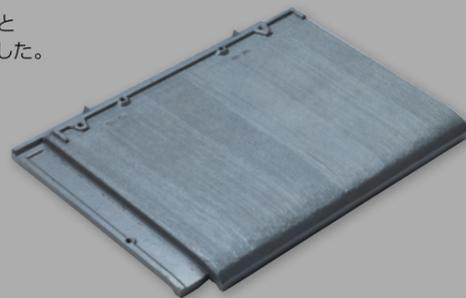
WOODY SIMPLE

ウッドィシンプル

- ・全長350mm
- ・全幅484mm
- ・働き長さ280mm
- ・働き幅440mm
- ・1㎡あたりの葺き枚数8.12枚
- ・1坪あたりの葺き枚数27枚
- ・1坪あたりの重量(約)108kg

巨木の包容力。

硬質の瓦に木肌のぬくもりと
落ち着き感をデザインしました。



スタンダード



彩 -irodori-



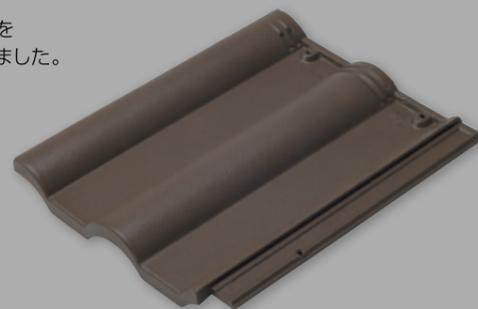
FRENCH

フレンチ

- ・全長424mm
- ・全幅335mm
- ・働き長さ363mm
- ・働き幅303mm
- ・1㎡あたりの葺き枚数9.09枚
- ・1坪あたりの葺き枚数30枚
- ・1坪あたりの重量(約)84kg

スタンダードは才能。

洋風のスタンダードスタイルを
日本の家のためにアレンジしました。



スタンダード



彩 -irodori-



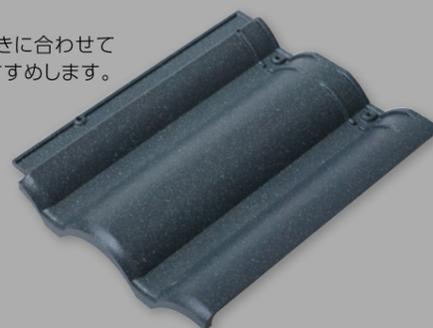
PROVENCE-S

プロヴァンス-S

- ・全長425mm
- ・全幅350mm
- ・働き長さ365mm
- ・働き幅315mm
- ・1㎡あたりの葺き枚数8.69枚
- ・1坪あたりの葺き枚数28.7枚
- ・1坪あたりの重量(約)98kg

光の屋根。

立体感あふれるウェーブが陽の傾きに合わせて
表情を変えます。彩シリーズをおすすめします。



スタンダード



彩 -irodori-



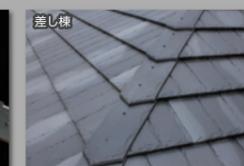
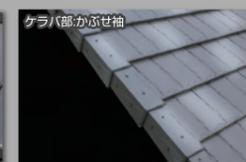
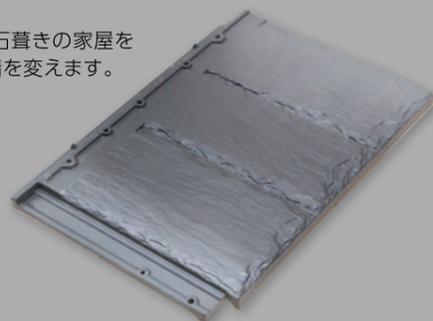
STONE

ストーン

- ・全長350mm
- ・全幅495mm
- ・働き長さ280mm
- ・働き幅455mm
- ・1㎡あたりの葺き枚数7.88枚
- ・1坪あたりの葺き枚数26枚
- ・1坪あたりの重量(約)104kg

玄昌石の風格。

ヨーロッパの古い街並みに佇む石葺きの家屋を
イメージ。光の当たり具合で表情を変えます。

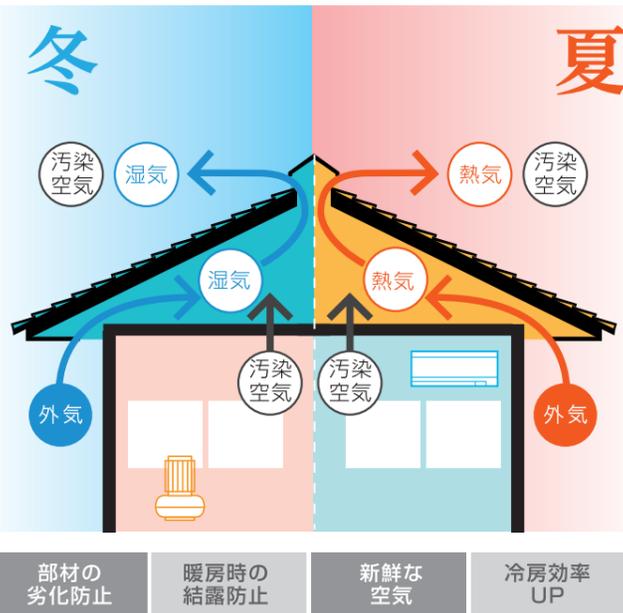


住まいの深呼吸…。 熱気・湿気を自然換気。

棟涼 TO-RYO 同質換気棟瓦システム

小屋裏換気は住まいのためにも必要です。

屋根の小屋裏換気は、小屋裏の熱気・湿気を排出し、建物の耐久性を高めると共に冷暖房エネルギーを節約します。



部材の劣化防止 暖房時の結露防止 新鮮な空気 冷房効率UP

▶ 野地板などの木材の腐食を防ぎます！

熱気や湿気を効率よく排出し、木材を乾燥状態に保ち、野地板などに生じるカビやシミ、結露を防ぐので、建物が長持ちします。

▶ 冷房時間を短くします！

夏季において、小屋裏の熱気を効率よく排出するため、冷房時間を短くすることができます。

▶ 断熱性を維持します！

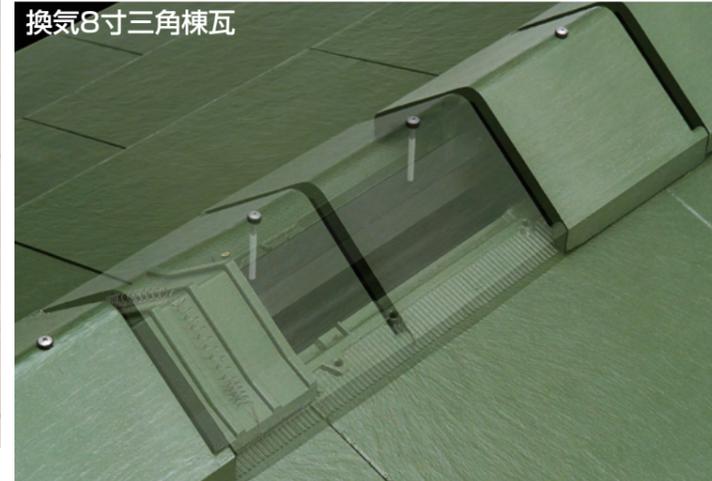
グラスウールなどの断熱材は、結露水などによって水分がふくまると断熱性が大きく低下し、暖房エネルギーが多く必要になります。小屋裏換気により、断熱材を乾燥状態に保ち、断熱性を維持します。

▶ 空気汚染も排出！

新築建物においては、室内空気を汚染する可能性のある揮発性有機化合物（ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、木材保存剤可塑、防蟻剤）が建物内に充満され、健康に影響を及ぼしかねない環境が作られる可能性があります。室内の環境を十分に行うと共に、構造躯体の外側や小屋裏部分からも十分な換気が必要と思われます。

■同質換気棟瓦タイプ

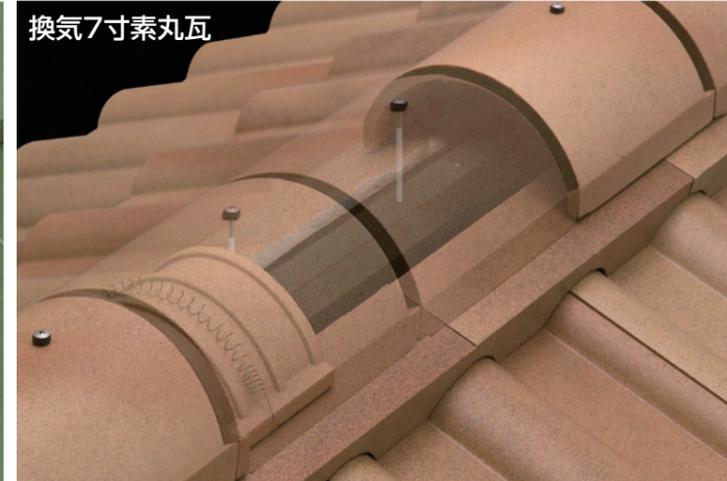
『換気8寸三角棟瓦』はエアルーフ・ドリーム30、エアルーフ・ウッドィンクに、『換気7寸素丸瓦』はエアルーフ・フレンチ、エアルーフ・プロヴァンスSに対応しています。ラインナップの中でも最も美しくアルミ換気部材と換気棟瓦の2重構造が、最高クラスの防水性能と換気性能を誇ります。



換気8寸三角棟瓦

【主な使用部材】

- アルミ換気部材
 - ◆換気孔面積 225・132・82cm²/本
 - ◆天井面積 36・21・13m²/本
 - ◆寸法 L1000・600・400×W91×H63mm (頂部高さ35mm)
- 換気8寸三角棟瓦
 - ◆換気孔面積 31.6cm²/本
 - ◆天井面積 5m²/本
 - ◆寸法 L310×W210×H120.5mm (働き長さ200mm)



換気7寸素丸瓦

【主な使用部材】

- アルミ換気部材
 - ◆換気孔面積 225・132・82cm²/本
 - ◆天井面積 36・21・13m²/本
 - ◆寸法 L1000・600・400×W91×H63mm (頂部高さ35mm)
- 換気7寸素丸瓦
 - ◆換気孔面積 31.6cm²/本
 - ◆天井面積 5m²/本
 - ◆寸法 L310×W240×H100mm (頂部高さ35mm)

■野地板換気

多彩な屋根形状に対応！

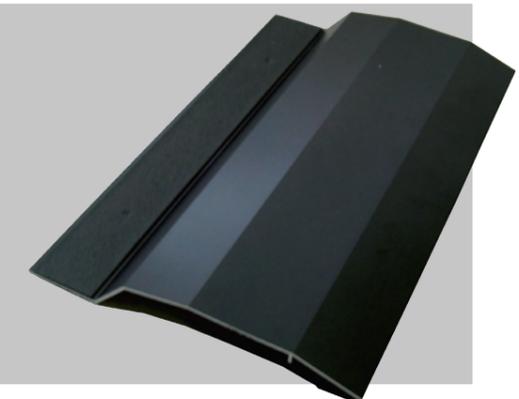
- ・切妻屋根 ・寄棟屋根 ・片流れ屋根 ・方形屋根
- ・急勾配屋根 ・緩勾配屋根 ・下屋根 ・隅棟部分…etc

一般的な瓦、ほぼ全てに対応！！

- ・陶器瓦 ・粘土瓦 ・プレスセメント瓦 ・繊維強化セメント瓦…etc

●H25タイプ	NK900	NK600	NK400	●H20タイプ	NK900	NK600
◆換気孔面積 (cm ² /本)	163	113	75	◆換気孔面積 (cm ² /本)	150	88
◆天井面積 (m ² /本)	26	18	12	◆天井面積 (m ² /本)	24	14

●H25タイプ … 桧木を用いて施工する場合 ●H20タイプ … 直打ちで施工する場合

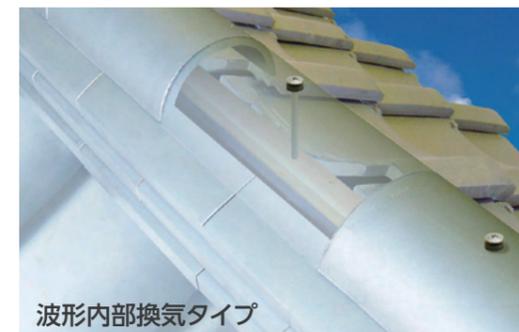


『野地換気』には専用の 棟涼『換気瓦』を！

エアルーフ・ドリーム30と同色・同素材で、野地換気設置専用の瓦です。見た目の美しさと同機能を両立しています。

1. 切妻屋根、寄棟屋根はもちろん、片流れ屋根、方形屋根、下屋根などの屋根にも換気部材を設置することができます。
2. 室内に雨水を1滴も入れないというコンセプトのもと、デザイン設計し、耐風雨漏水性に優れている事を確認しています。
3. 地瓦と同形状・同色であり、デザイン性に優れています。
4. 地瓦と同様の施工で良く、取り付けは簡単です。

◆換気孔面積 (cm ² /本)	37.5
◆天井面積 (m ² /本)	26



波形内部換気タイプ

■内部換気タイプ

平板瓦はもちろんのこと、波形瓦（S形や和形）などの各種瓦に対応する波形内部換気タイプ棟涼。高強度のアルミ素材の使用により、のし積みなど重量負荷の大きい大棟にも安心して使用できます。

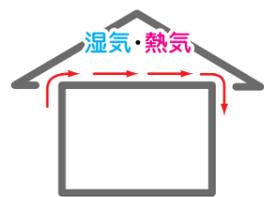


【主な使用部材】

- アルミ換気部材
寸法:L660×W110×H58mm (頂部高さ35mm)

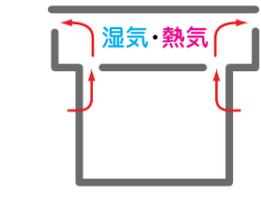
◆換気孔面積 (cm ² /本)	100
◆天井面積 (m ² /本)	16

棟部分における換気の効果 棟換気は、軒換気や妻換気などに比べて換気効率が高く、効果的です。



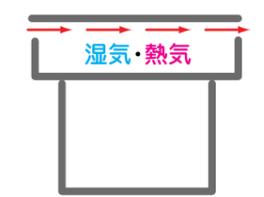
軒裏吸排気型

- 換気孔面積比率の規定 (換気孔面積/天井面積) 1/250以上(40.00cm²/m²) (吸排気両用)
- 開口部:大 ●換気効率:小



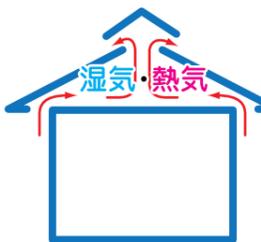
軒裏吸気・妻壁排気型

- 換気孔面積比率の規定 (換気孔面積/天井面積) 1/900以上(11.12cm²/m²) (吸排気共に)
- 開口部:小 ●換気効率:小



妻壁吸排気型

- 換気孔面積比率の規定 (換気孔面積/天井面積) 1/300以上(33.34cm²/m²) (吸排気両用)
- 開口部:大 ●換気効率:小



棟涼 軒裏吸気・屋根頂部排気型

- 換気孔面積比率の規定 (換気孔面積/天井面積) 排気筒等1/1600以上(6.25cm²/m²) 吸気孔 1/900以上(11.12cm²/m²)
- 開口部:小 ●換気効率:大

機能性+デザイン性。

屋根の谷を引き締める

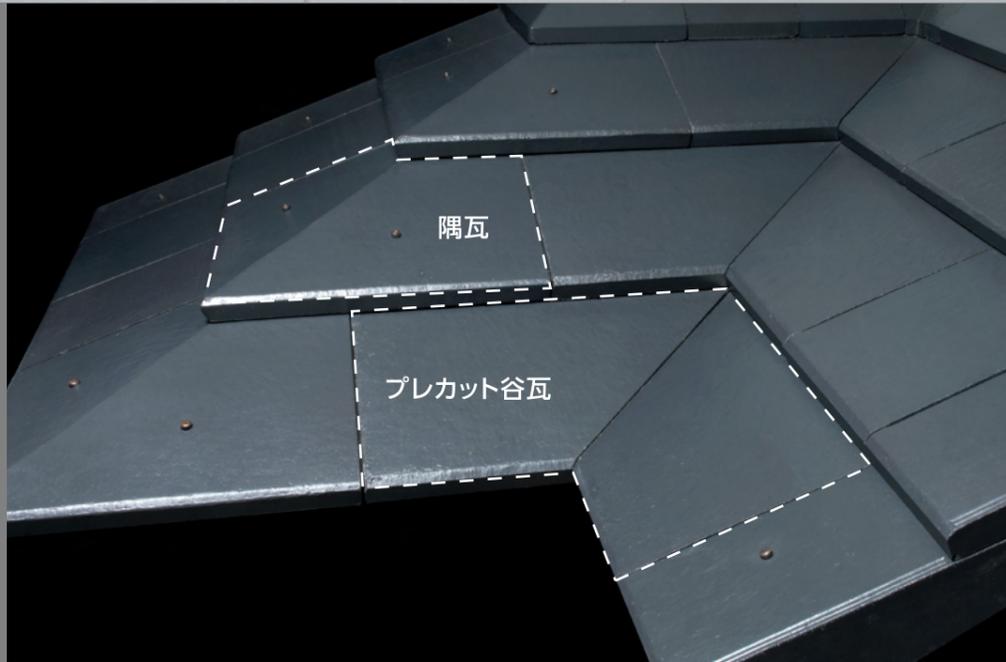
プレカット谷瓦・隅瓦

エアーフ ドリーム30専用

※プレカット隅瓦はウッディシンブルにも対応

屋根は建物を印象づける顔。

エアーフ ドリーム30は優れた防災性能だけでなく、細部までスタイリッシュに魅せる役物瓦をご用意しております。



オリジナリティ

エアーフ独自の
新発想役物瓦。

機能性

屋根の谷部の防水・耐風性を
さらにアップ。

デザイン性

一体感の高い
なめらかで美しいフォルム。



プレカット谷瓦

屋根の谷板金を瓦で完全に覆うことで、防水・耐風性を上げるとともに谷部の定期的なメンテナンスを不要にしています。

【対応製品】
エアーフ ドリーム30(3.5/4.0/4.5/5.0/5.5/6.0/7.0)寸勾配屋根



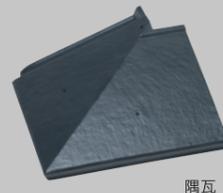
プレカット谷瓦(右)



プレカット隅瓦

屋根の隅棟部分のフォルムを整えると同時に、耐風・耐水性も強化します。プレカット谷瓦との併用で、機能・デザインの両面をさらにグレードアップ。

【対応製品】
エアーフ ドリーム30(3.5/4.0/4.5/5.0/5.5/6.0)寸勾配屋根
ウッディシンブル(4.0/4.5/5.0)寸勾配屋根



隅瓦

環境面での施工メリット

騒音 粉塵 廃材

対策

漆喰のいらない
乾式工法

隙間処理用の漆喰が不要。
少ない工程で、清潔感のある
仕上がります。



従来工法の漆喰処理

廃材の発生を
約50%抑えます

あらかじめ屋根面に合わせた
形状のため、瓦の切断作業が
不要です。



従来工法につきものの廃材

乾式棟防水シート

ROLLSTAR+

乾式面戸 ロールスタープラス



高耐久PVCシート

アルミニウムシート

湿式に比べ
重量

-650kg

寄せ棟40mの場合、湿式に比べ屋根にかかる重量負担が650kgも軽減されます。

湿式に比べ
施工時間

-75%

簡単施工で施工時間短縮！工期の短縮は、コストの削減・人手不足の解消へと繋がります。



F形

M形

S形

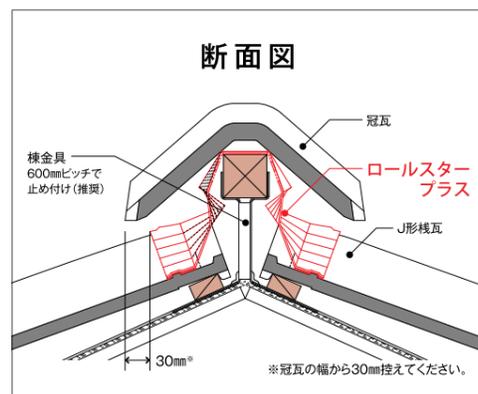
J形

F型・M型・S型・J型 全ての瓦に対応

Z型と蛇腹の構造が幅広い瓦への対応を可能にしました。

「より扱いやすく、より剥がれにくく」現場の声に応えました。

ロールスター	比較	湿式工法南蛮漆喰
工業製品なので 安定した品質 。	部材の品質	現地で配合。
軽量なので 短時間で楽々 。	運搬	重量があり時間と労力がかかる。
誰でも扱い易く 施工が簡単 。	施工	技量と経験が必要。
安定した品質で汚れも少ない 。	仕上り	バラつきがあり瓦が汚れやすい。
メンテナンスフリー10年保証 。	メンテナンス	漆喰の補修が必要。
10mで 約20分 。	施工時間	10mで約2時間。



断面図

棟金具 600mmピッチで止め付け(推奨)

冠瓦

ロールスタープラス

J形棟瓦

30mm

※冠瓦の幅から30mm控えてください。

防水性能試験合格済

換算風速40~49m/s、時間降水量240mmの厳しい試験条件において、「漏水なし」という優れた防水性能を証明しました。

回転試験合格済

厳しいガイドライン回転式耐震試験にて安全性を確認しました。



規格

長さ	最小幅	最大幅	重量	梱包仕様
5m/巻	232mm	380mm	1990g/巻	4巻/箱

太陽光発電パネル4点支持設置工法

ソーラーガシット



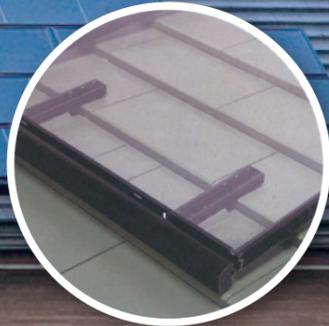
太陽光発電パネル

ガシットアーム

ガシットベース

ソーラーガシット

シンプルな構造で単純施工を可能にした太陽光発電パネル設置システムです。1枚のパネルを4つのアームで強力に固定します。



※オプション

フロントカバー

屋根は家の顔だから、見た目もスタイリッシュに。専用設計されたカバーで太陽光モジュールのフロント部分を美しく覆います。

雨にも負けず、風にも負けず、地震にも負けぬ丈夫な設置

耐漏水性能

台風頻度の高い、九州や四国での多くの施工実績がありますが、雨漏りクレームは全くおこしていません。これは、瓦の表面部分と内側の野地板部分をきっちり止水でき、ヒューマンエラーを防ぐ手立てをとった金具デザインとしているためです。

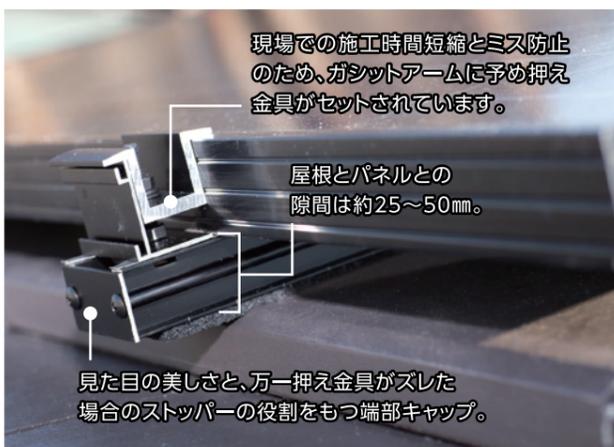
耐風性能

太陽光パネルを4点で強力に支持しています。建築基準法に基づき風圧に対する構造計算を行い安全性を確かめています(安全率1.5倍以上)。

- ①屋根と太陽光パネルの隙間が少ない。
- ②設置高は一般的な工法に比べ1/2程度。
- ③ガシットベースは割れにくく、飛散しない。
- ④ガシットベースは瓦の加工による雨漏りの心配がない。

耐震性能

エアルーフ瓦は陶器瓦の重量に比べ約40%軽い瓦であり、建築基準法の軽い屋根に分類されます。また、ソーラーガシットの金具重量は1㎡あたり約1kg以下で軽く、耐震性上有利です。屋根下地材に4点で太陽光パネルを強力に支持していますので耐震性上安全です。



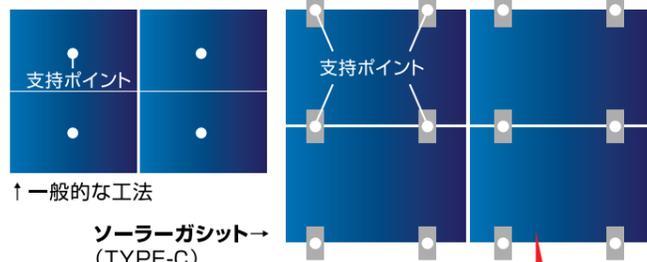
現場での施工時間短縮とミス防止のため、ガシットアームに予め押え金具がセットされています。

屋根とパネルとの隙間は約25~50mm。

見た目の美しさと、万一押え金具がズレた場合のストッパーの役割をもつ端部キャップ。

屋根と太陽光パネルの隙間はほぼガシットアームの厚みのみ。設置高を抑えることで、台風などの強風にも耐え、屋根との一体感が増し見た目もスマートに感じられます。

簡単施工でガシット4点支持

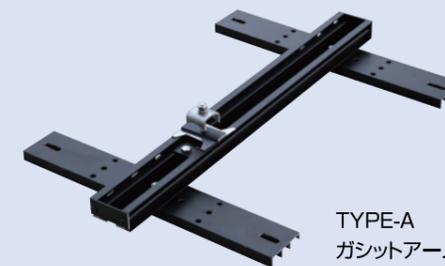
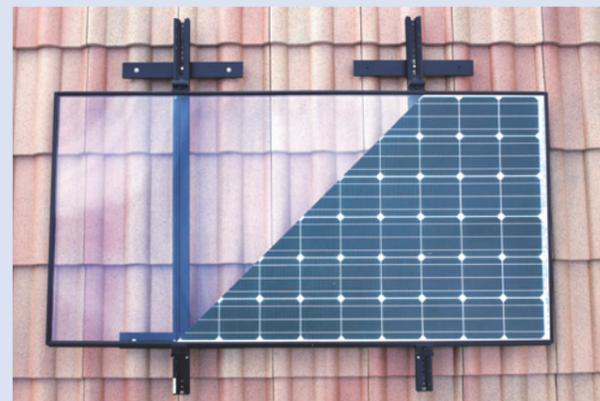


金属レールで太陽光パネルを支持する一般的な工法との大きな違いは、強度を確保するための支持ポイントの数量。1枚のパネルを4点で支持し、1ヶ所1000N以上の引抜強さがあります。※建築基準法に基づき、風圧に対する構造計算を行い、安全性を確かめています(安全率1.5倍以上)。

4点支持ポイント

TYPE-A

瓦をめくらずに設置可能。新築・既存問わず多くの屋根に対応!



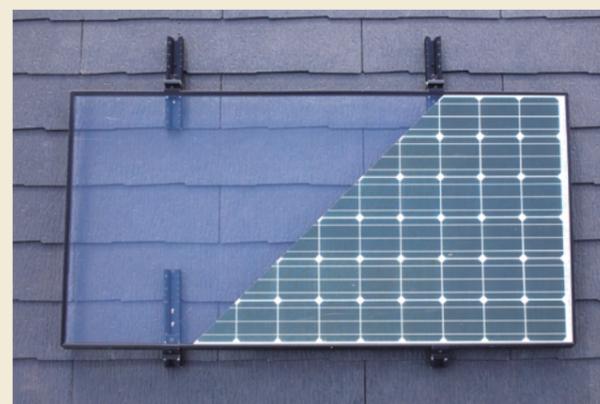
TYPE-A
ガシットアーム

●対応屋根

- ・エアルーフ プロヴァンスS・エアルーフ フレンチ
- ・エアルーフ平板(ウディシンプル・ドリーム30)
- ・陶器平板瓦・日本瓦などの既存屋根にも対応

TYPE-B

機能満載。シンプルな構造で簡単施工。



ガシットアーム
・スレート屋根用
・シングル屋根用

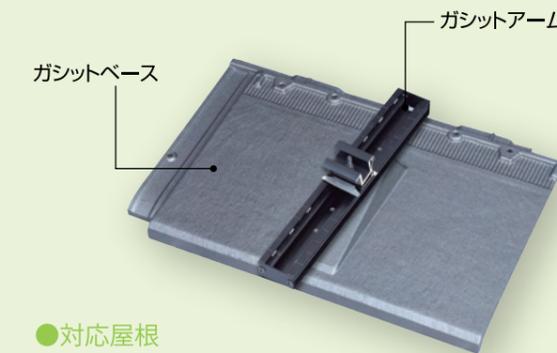
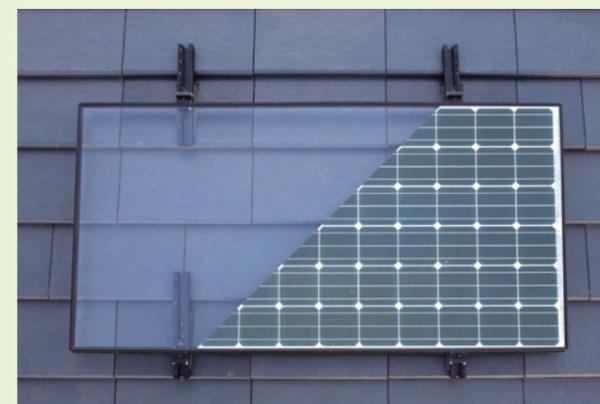
ガシットアーム
・金属屋根用

●対応屋根

- ・スレート屋根
- ・シングル屋根
- ・金属屋根

TYPE-C

ガシットベースを使用した、美しいデザイン。新築に最適!



ガシットベース

ガシットアーム

●対応屋根

- ・エアルーフ ウディシンプル
- ・エアルーフ ドリーム30
- ・日本瓦 ・陶器平板瓦

対応瓦続々拡大中

新築屋根・既存屋根問わず設置できます

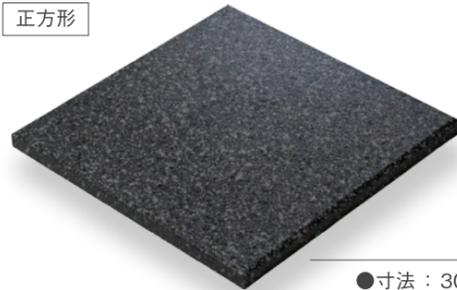
化粧不燃板 cera·mie· board

セラ・ミック・ボード

バルコニーに『高い防火性能』と『美しい演出』を。

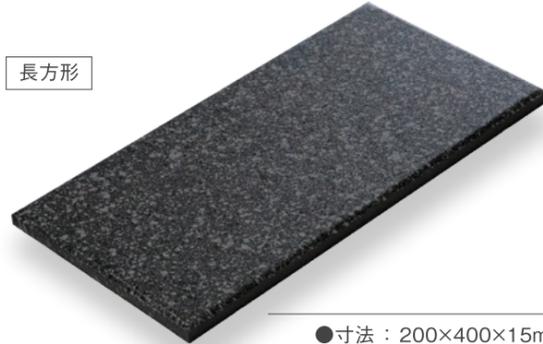
フジスレートの「セラ・ミック・ボード」は、バルコニーに上品で美しい空間を演出し、高い防火性能で大切な家と暮らしを守ります。

正方形



- 寸法：300×300×18mm
- ㎡当たり必要枚数：11.1枚
- 重量/枚：3kg/枚
- 重量/㎡：33.3kg/㎡

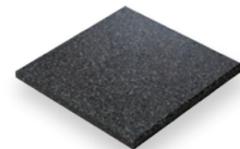
長方形



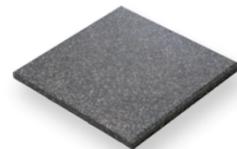
- 寸法：200×400×15mm
- ㎡当たり必要枚数：12.5枚
- 重量/枚：2.24kg/枚
- 重量/㎡：28kg/㎡

COLORS

ブラックロック



スモークグレー



バニライボリー



テラコッタレッド



マロンベージュ



POINT セラ・ミック・ボードの特徴



防火性

安心感

不燃なので安心です。
不燃番号：NM-3838



HI-GRIP!

防滑性

安全

表面に防滑加工を施してあるので
雨の日でも滑りにくくなっています。



高品質

美しい

高圧プレス造成なので品質のバラツキ
が少なく、隙間なく施工でき、仕上がりが
美しいです。



簡単施工

工期短縮
技術不要

施工が簡単なので工期を短縮できます。
また、経験値による仕上がりのバラツキ
もほとんどありません。



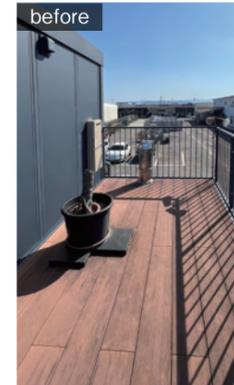
高耐久

長期使用

FRC基材（耐久性の高い補強繊維を混ぜ
たコンクリート）なので、エアルーフ同様
に軽量で強靱です。

- ①バルコニー防火・化粧に。
- ②玄関まわりのグレードアップに。
- ③前庭やアプローチの美装に。

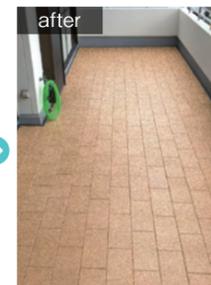
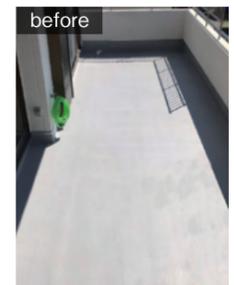
EXAMPLE セラ・ミック・ボードの施工例



【フジスレート本社2階ベランダ】カジュアルなウッドのベランダが重厚感のある雰囲気。カラーはスモークグレー。

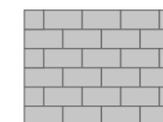


【新築一般住宅】そのままと味気ないベランダをツートーンカラーで美装することで憩いの空間に。配色や配置のアイデアで美しく演出できます。

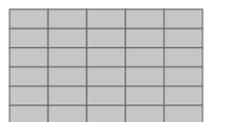


【一般住宅リフォーム】経年で傷みが目立ちはじめたベランダをリフォーム。色を変更することで全体の雰囲気もガラリと変わりました。

PATTERN 配置パターン



千鳥貼り(標準)



通し貼り